

# News Letter

世界に賛美と福音を

工藤篤子ワーシップ・ミニストリーズ

<https://akworship.com/>

Vol.84

WINTER  
2022



AKWM

(旧、工藤篤子音楽ミニストリーズ)

## からし種の信仰

工藤篤子ワーシップ・ミニストリーズ 代表

工藤 篤子



信仰の創始者であり完成者であるイエスから、  
目を離さないでいなさい。

(ヘブル人への手紙12章2節)

昨年、自分の信仰の足りなさを痛感し、「主よ、信仰を増してください」と祈るようになりました。そんな祈りを続けていた12月初旬のことです。「キリストの信仰を受け取りなさい」という語りかけがありました。

はたと思い出したのが、「私たちの信仰を増してください」とお願いする使徒たちに、主が「もし、からし種一粒ほどの信仰があるなら、この桑の木に、『抜け出して海に植われ』と言ったとしても、その言葉どおりになるであろう」(ルカ17:6)と答えられたことです。聖書には、主が「からし種一粒の信仰」を語られた箇所がもうひとつあります。弟子たちが、てんかんに苦しむ子の悪霊を追い出せなかった時のことです。「もし、からし種一粒ほどの信仰があるなら、この山にむかって『ここからあそこに移れ』と言えば、移るであろう」(マタイ17:20)。その前に、主はまず、「あなたがたの信仰が足りないからだ」と言われました。

「足りない信仰」は、からし種の信仰ではありません。からし種の信仰は、それがどんなに小さくとも、山をも動かすことができるからです。四福音書は、神の国を説いているものですから、山を動かすとは、この世の力を追い出し、そこに神の国を到来させることでしょう。イエス様が、パリサイ人に向かって、「わたしが神の霊によって悪霊を追い出しているのなら、神の国はすでにあなたがたのところきたのである」(マタイ12:28)とおっしゃったのは、そういう意味

なのだとは理解しています。私たちも、イエスさまの十字架のみわざによって贖われ、神の子、神の国の民、神の祭司となる祝福が与えられたことを、御国の福音を通して理解し信じるなら、からし種の信仰をもって、山を動かすわざ、つまり、敵の力を退け、御国をもたらすわざが出来るはずなのです。

そして、このからし種の信仰こそ、キリストが与えてくださる信仰です。キリストご自身、この地上に、私たちと同じ肉の弱さをもって人として生きられた時、生涯神のこぼを信じ、従い、行い通しました。十字架にかけられ、地獄の裁きを受けられていた時でさえ、「わが神! わが神!」と叫び、「あなたはイスラエルの賛美の上に座す聖なるお方」と告白し、「わたしのいのちを助け出してください!」と嘆願しました。父なる神がイエス・キリストを救い出してくださることを一預言書にそう書かれてあるのですから—とことん信じ、求め続けたのです。それは、そのキリストの信仰が、キリストを信じる私たちに与えられ、キリストと共に天の御国に入れられるためでした。

イエス様こそ、信仰の創始者であり完成者です。このお方から目を離さないとは、みことばの真意を絶えず深く悟り、みことばを生きることなのだと思います。2022年、AKWMの働きが、からし種の信仰をもって前進できますよう、どうぞお祈りお支えください。

歌詞もメロディーも感動的な賛美歌の一つに、マシュー・ブリッジス(1800-1894)の詩による「多くの冠」Crown Him with many crownsがあります。原詩は12もの節からなっており、すべてイエス・キリストをほめたたえるもので、子羊、神の御子、愛の主、平和の主、光の主、いのちの主、主の主、御座におられる主に多くの冠を捧げよと歌っています。曲を付けたのは、「賛美歌は荘厳で美しく、また天国を慕う霊的な音楽であるべきだ」と口癖のように語っていたジョージ・ジョブ・エルヴィー(1816-1893)で、彼はそのモットー通り、御座の子羊の栄光が輝き見える荘厳なメロディーを書きました。日本語訳では、「多くの冠」(中田羽後訳)と「小羊をばほめたたえよ」(日本基督教団 讃美歌改定委員会訳)がありますが、どちらも歌うたびに心が熱くなる素晴らしい訳詞です。

## 多くの冠

(聖歌179)

1. 多くの冠 いざ捧げよ 子羊は座せり 高き御座に  
我が魂 歌え高く 身代わりとなりし 主なるイエスを
2. 多くの冠 いざ捧げよ 初めよりありし 神なる主に  
君はわれの 憂き悩みを つぶさに知り給う 神にぞます
3. 多くの冠 いざ捧げよ 戦いに猛き 勝利の主に  
墓も黄泉も 破れ果てぬ 真の命は ただ主にあり

©中田羽後(教文館)

※「小羊をばほめたたえよ」の日本語訳は、讃美歌164, 讃美歌21-358, 新聖歌4, 教会福音讃美歌158からご覧ください。

「多くの冠」は、黙示録19章12節を背景に書かれた賛美歌です。

19:12 その目は燃える炎であり、その頭には多くの冠があった。また、彼以外にはだれも知らない名がその身にしるされていた。(黙示録19:12)

## かむり 多くの冠

黙示録は、ヨハネが御霊によって、①荒野(パトモス島、1:1-1:20) ②教会(2:1-3:22)、③天(4:1-17:2)、④荒野(17:3-21:9)、⑤高い山(21:10-22:20)に導かれ、そこで見たこと、聞いたことを書き記したものです。ヨハネは、④荒野(17:3-21:9)で、大バビロンが打ち倒されるのを見ました。それから天の大群衆の声が響き、24人の長老と4つの生き物が神を礼拝します。すると、今度は、大群衆の声に加えて、多くの水の音、激しい雷鳴のようなものがハレルヤ・コーラスを歌うのです。それはどんなにか激しく天と地に鳴り響いたことでしょうか!そのハレルヤ・コーラスが響いたのは、ついに小羊の婚姻の時が来て、花嫁の用意が整ったからでした。それから、ヨハネは、天が開かれ、白い馬と、そこに乗っておられる主を見ました。その頭には多くの王冠がありました。

この「王冠」は、ギリシャ語ではディアデマと言います。これは私たちがよく見る形の冠ではなくて、絹布、麻布の帯状のもの、あるいは貴金属のヘアバンドのようなもので、多くの場合、そこに真珠や宝石がちりばめられています。このディアデマは、勝利の冠であり、王の絶対的権威と力を現わすものでした。白い馬に乗られた主の頭にはたくさんの王冠(ディアデマ)があったとありますから、すべてに勝る権威と力をもって現れたことになります。また、だれも知ることのできない名がその身にしるされ、血染めの衣をまとい、その名は「神のことば」と呼ばれました。そして、天の軍勢が彼に従い、彼は、全能者なる神の激しい怒りの酒ぶねを踏みます。つまり、裁きを行われるのです。

このニュースレターは、次の方々のご支援をいただいています。

大阪メトロ北浜②号出口正面  
**VIP関西センター  
テナント募集**



8F 7F 5F 1F  
8坪 19坪 30坪 80坪

〒541-0041 大阪市中央区北浜2-3-10  
TEL.090-6988-5040 担当:梅津

オフィス家具全般

(有)吉屋

〒558-0014

大阪府大阪市  
住吉区我孫子5-4-13  
TEL.06-6699-2415

ミクニカイ株式会社  
水とエネルギー  
本社 〒532-0033  
大阪市淀川区新高3丁目7番9号  
TEL.(06)6394-0671  
FAX.(06)6394-0710  
E-mail:sakamotot@mikunikikai.com  
URL:http://www.mikunikikai.com

atelier  
phos  
DESIGN≪WORK




教会や少人数グループでの  
イスラエルツアーを  
計画しませんか?

国内旅行も始めました

お気軽にご相談ください。

(株)ホーリーランド  
ツーリストセンター

担当:石田

TEL:06-6226-1307  
FAX:06-6226-1308  
E-mail:office@htcjr.com

お知らせ

「賛美セミナー」開催を  
ご希望、あるいはご検討  
くださる教会・団体が  
ありましたら、  
お気軽に事務局まで、  
ご連絡、ご相談ください。





その後、いよいよ王なるイエスが統治される千年王国が始まります。その間、獄に繋がれていたサタンは、千年の後に解放されて、諸国民を惑わし、聖徒たちの陣営と都を包囲します。すると、天から火が下ってきて、彼らは焼き尽くされ、悪魔は火と硫黄の池に投げ込まれます。それから白い御座の裁きがあり、いのちの書に名がしるされていない者たちは裁かれて火の池に投げ込まれてしまいます。その後、天と地は新しくなり、聖なる都である新しいエルサレムが天からくだってくるようになります。

さて、イエス様に多くの冠を授けたのは父なる神様であるはずですが。私たちではありません。では、今回のテーマである賛美歌の冒頭の歌詞、「多くの冠 主に捧げよ」とはどういう意味なのでしょう。私は、それは、心からの賛美をもってイエス様に栄光を帰することなのだと思います。

黙示録には実に多くの賛美が書かれています。ヨハネの賛美に始まり、4つの生き物、24人の長老たち、み使いたち、全被造物、天の大群衆、天の声、14万4千人、御座からの声、御霊と花嫁の賛美と、22章ある黙示録に、21もの賛美が記されています。



黙示録19章では、白い馬に乗り、多くの冠をかぶったイエス様が現れる前に、特に多くの賛美が沸き上がります。前述の内容と重なりますが、大バビロンが倒れると、天の大群衆が「ハレルヤ、救と栄光と力とは、われらの神のものであり、そのさばきは、真実で正しい。神は、姦淫で地を汚した大淫婦をさばき、神の僕たちの血の報復を彼女になさったからである。」「ハレルヤ、彼女が焼かれる火の煙は、世々限りなく立ちのぼる」というハレルヤ・コーラスを歌います。このように大バビロンが火で焼かれる宣言がなされ、24人の長老と4つの生き物が「アメン、ハレルヤ」と神を礼拝すると、御座から「すべての神の僕たちよ、神をおそれる者たちよ。小さき者も大いなる者も、共に、われらの神をさんびせよ」という声が発せられます。すると、大群衆とともに、多くの水の音、激しい雷鳴のような音がこう賛美します。「ハレルヤ、全能者にして主なるわれらの神は、王なる支配者であられる。わたしたちは喜び楽しみ、神をあがめまわらう。小羊の婚姻の時がきて、花嫁はその用意をしたからである。彼女は、光り輝く、汚れのない麻布の衣を着ることを許された。この麻布の衣は、聖徒たちの正しい行いである」。これらの賛美に導かれるように、天が開かれ、白い馬に乗り、多くの冠をかぶった王の王、主の主であられるイエス様が現れるのです。

今はまだ黙示録19章の時には至っていませんが、私たちは、今すでに、神への賛美をもって、教会を通して、神の国の到来の準備を着々とさせていただいているのです。神はイスラエルの賛美の上に座されるからです。ですから、私たちは、多くの冠を主に捧げつつ、主イエスが来られる日を待ち望み、新しい年を、天国への希望をもって進んで行くではありませんか。

「しかり、わたしはすぐに来る」。アメン、主イエスよ、きたりませ。  
(黙示録 22:20)

## 工藤 篤子 著書&賛美CD 好評発売中 … ご注文、お問い合わせはAKWM事務局まで



主よ人の望みの喜びよ  
定価 2,500円(税込)



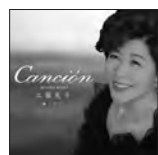
よき力に守られて  
定価 2,500円(税込)



ほんとうの願い  
定価 3,000円(税込)



神だけが  
定価 2,500円(税込)



カンシオン  
定価 2,500円(税込)



Come To Me  
定価 3,000円(税込)



讃美 Adorar  
定価 1,500円(税込)



賛美のこころ  
定価 1,600円(税込) (注※)



賛美セミナー II  
DVD 2枚組

'15年11月7日大阪セミナー録画  
定価 4,000円(税込)

賛美セミナー I  
DVD 2枚組

'13年11月4日大阪セミナー録画  
定価 4,000円(税込)

賛美セミナー I  
CD 4枚組

'13年11月9日東京セミナー録音  
定価 4,000円(税込)

賛美セミナーIIと賛美セミナーIのアイテムを合わせてご注文される場合、特別価格でお求めいただけます。その際は、オンラインストアではなく、メール、電話、ファックスでお申し込みください。

注※「賛美のこころ」について... AKWMの在庫は売切れしました。ご希望の方は、キリスト教書店または出版社イーグレープよりお求めください。

# Schedule 工藤篤子 2022年スケジュール

5月	
24日(火) 10:00~	高松レディス・ランチョン 会場:高松国際ホテル(香川県 高松市)
9月	
27日(火) 午後(時間未定)	豊中アクアホール コンサート

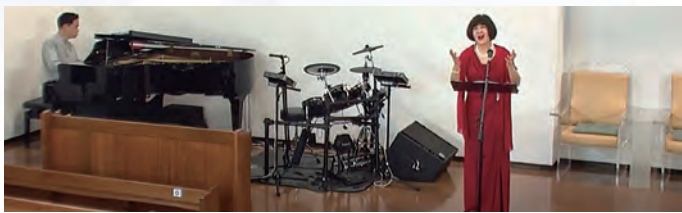
10月	
30日(日) 15:00~	宝塚栄光教会 チャペル・コンサート
11月	
3日(木) ~	ロサンジェルス 中華教会

※上記の予定以外に、定期的に賛美レッスン(個人、グループ)を行っています。  
ご希望の方は、事務局までお問合せください。

## Echo クリスマス・コンサートのエコー .....

一曲一曲が心に残りました。神様の愛に感動しました。  
(ノンクリスチャン)

歌声が素晴らしく、お話しも深く心に響きました。教会から足が遠のいていましたが、また時間を作って礼拝に足を運びます。  
(ノンクリスチャン)



2021 ブラジル用クリスマス・コンサート(ビデオ)

福音を包み隠さずストレートに、厳しく、優しく語る姿に、教えられることがたくさんありました。工藤さんの、心を尽くして神様の信仰を伝え、すべての人に対して救いを願う愛を感じました。神様によって変えられた人でなければできないことではないと思います。  
(クリスチャン)

証しと賛美、聞く私の心にみ言葉がグサリ、グサリとささることでしたが、愛の聖霊の働きを信じて、告白と祈り続け、救われていない人々に、あきらめずに伝えて行きたいと心から思いました。話し声も、その言葉に心がこもっているから聞く者の心に響くのですね。  
(クリスチャン)

**愛する皆さま** 主の御名をほめたたえます。  
皆さまのお祈りとご支援に心から感謝いたします。

昨年は、いくつかのコンサートと、宝塚栄光教会とブラジルのYouTube コンサートを通して、多くの皆さまに福音をお伝えすることができました。今年の活動は、上記スケジュールに記された4つのコンサートと賛美レッスン以外はまだ決まっていませんが、活動が少ない間はみことばの学びと祈りに集中し、同時に賛美の練習に励みつつ、来る活動に備えて行きたいと思います。



### ●ミャンマー支援献金

昨年のミャンマー支援チャリティーを通して多くの献金がささげられ、11月末までの献金78万円を、最も迫害を受けている地区にお送りしました。長引く混乱で貧困の極みに達していた難民、国軍への不服従運動によって収入を失った人々は、これで生き延びられると大変喜んでおられました。AKWMではその後、12月末まで献金を受け付けました。また、今年に入ってから大阪の教会から献金のお申し出があり、12月の分と合わせて122万円の愛の献金が集まりました。すでにお捧げくださった分と合わせると、200万円になります。多くの皆さまのご支援とお祈りに心からの感謝とお礼を申し上げます。

国軍による非道な残虐行為は増々エスカレートしています。どうぞミャンマーに一日も早く正義と平和が取り戻されますようお祈りください。

### ●振込用紙利用に関して

前号同封のお手紙でお知らせしましたように、1月17日以降、ゆうちょ銀行の払込取扱票(振込用紙)で現金振り込みされますと、現金利用手数料として110円が加算されます。そのため、できましたら、ATMや窓口では、現金払いではなく、ゆうちょ銀行の通帳、またはカードでお支払いいただければ手数料はかかりません。また、AKWMのホームページから、クレジットカードで献金していただけるようになりましたので、よろしければご利用ください。

主にありて 工藤 篤子



工藤篤子ワーシップ・ミニストリーズ 事務局  
Atsuko Kudo Worship Ministries

AKWMの伝道活動は、皆様のお祈りと献金と奉仕によって成り立っています。ご支援くださる皆様をこの活動の一員と考えています。この活動がますます主に用いられ、宣教が進みますように、どうぞ一員としてご参加、ご支援ください。

住所が変わりました

〒590-0027 大阪府堺市堺区榎元町5丁5番9号  
TEL.090-5241-5086 FAX.050-3153-0648

郵便振替口座 00930-1-165955 「工藤篤子ワーシップ・ミニストリーズ」  
銀行振込口座 三菱UFJ銀行 瓦町支店(店番003)  
普通預金 0133752 「工藤篤子ワーシップ・ミニストリーズ」

※三菱UFJ銀行にお振り込みくださる場合はお名前を表示をお願いいたします。あるいは事務局にご連絡いただけますなら感謝です。

✉ メールマガジン登録受付中!

office@akworship.com

メルマガ購読を希望される方や、その他のご連絡などは、上記のメールアドレスまでお願いします。メールマガジン、ニュースレターは、下記のホームページでもご覧いただけます。



Website URL  
https://akworship.com/

※URLが変わりました。ブックマークの変更をお願いします。